

八峰コミスク通信

令和3年度
第9号
R3/10/22
CSディレクター
藤

あつちこつち見聞録

●八森小 サツマイモの収穫

10月7日(木)、八森小学校のサツマイモの収穫作業は、八森小の全校児童、八森子ども園の年長組、それにJA女性部など7名の助けに、加わった。にぎやかな現場になりました。



固くなった畑の土を掘り起こすためにスコップが大活躍。大きなサツマイモを掘り出して子どもたちはニコニコ。収穫したサツマイモは、各自の家庭にもおすそ分け。でも、人が破けそうだったし、それに人の困った顔が目に見え...

●峰浜小 6年ソバの収穫・5年稲刈り

10月13日(水)、6年生はソバの収穫体験を、5年生は稲刈り体験を行いました。どちらも雨天で2回順延になったので、3度目の正直で実施できてホッとしました。ソバの収穫体験では、はっぱう農園の全面協力のもと、専用コンバインでの刈取りを見学した後、児童による手刈り収穫の体験を行いました。後日、みんなが収穫した貴重なソバを使ってソバ打ち体験を予定します。稲刈り体験では、JA青年部8名の指導のもと、最新型コンバインでの刈取りを見学した後、児童



童たちの手刈り体験を行いました。田んぼがぬかるんで、四苦八苦でしたが、これも良い経験ですね。収穫したお米は、10月31日(日)午前、八峰中学校において販売したり、JA青年部のみなさんを招いての会の会に使います。



●峰浜小 学習発表会&PTA親子レク

10月17日(日) 峰浜小学校の学習発表会とPTA親子レクがありました。

学習発表会のテーマは『8人燃えさかれ心一つに 最後まで』。89名の児童たちがテンポよく、メリハリのきいた舞台を繰り広げて、会場からは大きな拍手が送られていました。



学習発表会終了後は、PTAの『クイズ付き親子ウォークラリー』。家族で、クイズを解きながら、なかよく校内を散策。PTA役員のみなさん、お疲れさまでした。



●八峰中 2年の町内名産品業者訪問

9月28日(火) 午後、2年生が数グループに別れ、地元名産品をつくっている業者を訪問しました。10月31日(日)午前、八峰中学校で開催する『町内名産品のPRと販売』に備え、商品知識を深めるためです。

この会社でも、人の説明を聞き、質問をする八峰中生は真剣そのもの。商品の内容はもとより、職場や人、機会になったと思います。



●八峰中 ふるさと・秋のジオトレッキング

「ふるさと教育というけれど、中学生は本当に町のことを知っているのかな?町の事を知ることがないのでは?」との声に、町生涯学習奨励員のみなさんが一肌脱ぎました。

10月1日(金)の午前と午後、10月5日(火)の午前の計3回、全生徒を対象にした八峰地区のバスツアーでガイドを担当しました。ツアー時間は往復で2時間30分。停車は2カ所のみ。バスの中で地区、名所、歴史、文化等をガイドする弾丸ツアーでした。生徒たちは、自分たちの足元を見る良いツアーになったと思います。なお、峰浜地区のツアーは来年予定しています。



●八峰中 3年のオリジナル商品開発

オリジナル商品開発は、『ふるさと・キャリア教育』の一環として毎年3年生が取り組んでいる事業です。10月7日(木)、オリジナル商品の試食および改善点について、生徒と業者が打ち合わせをしました。



オリジナル商品の開発では、素材や味、パッケージや装飾、生産個数、業者への手数料、原価と販売単価、商品名やメッセージ等、決めることがたくさんあります。それに「売れるかな」「赤字になつたらどうしよう」などと不安事もたくさん出てきます。大変ですが、この経験が将来役にたちますよ。頑張ってください!
オリジナル商品の発表と販売は、10月31日(日)午前、八峰中学校を会場にして開催されます。関心ある方は入場できます!
また、同日同会場で、峰浜小学校4年生のサシェ、5年生のお米も販売します。応援よろしくお願ひします。